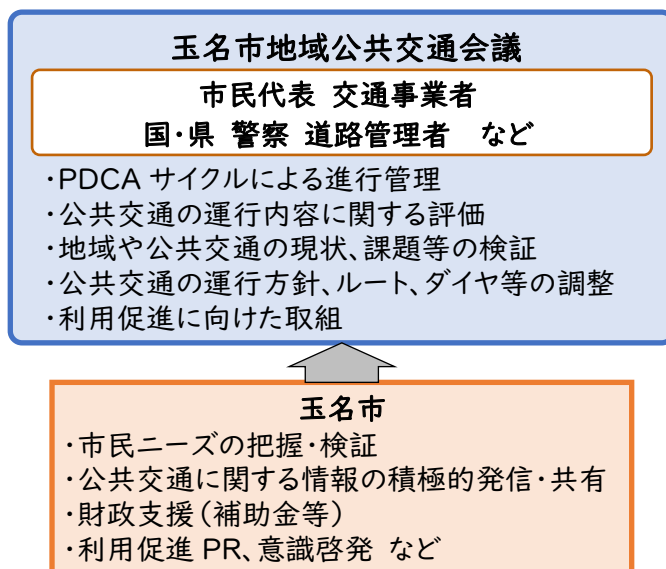


第8章 計画の達成状況の評価

1. 進行管理の体制

市民や来訪者の移動を確保する公共交通を、魅力的かつ利便性の高いサービスとしていくために、市民、交通事業者、行政が一丸となって取り組み、玉名市地域公共交通会議において計画の進行管理を行います。

【進行管理の体制】



2. PDCAサイクルによる推進

本計画の推進にあたっては、地域公共交通を取り巻く環境の変化に対して、事業等の評価・検証を継続的に行い、状況に応じて見直しを図る必要があります。

評価・検証については、「P(Plan/計画)」→「D(Do/実行)」→「C(Check/評価)」→「A(Action/改善)」といった、「PDCA サイクル」の仕組みにより進行管理を実施し、目標達成の状況把握や事業の見直し・改善を行うこととします。

●事業実施状況の評価(年度毎に実施)

当該年度に実施した事業の評価を実施する。

●目標達成度の評価(計画期間最終年度に実施)

計画に掲げる目標値との比較により、計画目標及び事業の達成状況を検証する。

【PDCAサイクルの概要】

項目		事業実施状況の評価	目標達成度の評価
P	Plan/計画	各路線等の運行計画の策定 各種事業の検討	玉名市地域公共交通計画の策定
D	Do/実行	持続可能な地域公共交通体系の構築 各種事業の実施	計画に掲げる各種事業の実施
C	Check/評価	運行・利用状況の評価 事業実施効果の評価	各種事業の実行による効果(目標値の達成状況)の評価
A	Action/改善	運行・サービスの見直し 各種事業の見直し	玉名市地域公共交通計画の見直しの検討